令和５年度

第１回横手市スポーツ推進審議会

日 時：令和６年３月21日（木）午前９時30分～
会 場：条里南庁舎　会議室

次　　第

１．　開 会

２．　会長あいさつ

３．　報告案件

報告第１号：令和５年度スポーツ関連事業等について

報告第２号：天下森スキー場等整備 進捗状況について

報告第３号：スポーツ立市よこて10周年関係事業について

報告第４号：横手市スポーツ推進計画年度評価について

４．　議 事

議案第１号：令和６年度スポーツ関連事業等（案）について

議案第２号：天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会について

議案第３号：新横手体育館建築工事について

５．　その他

６．　閉 会

－ 育み、賑わい、深め、誇れる、スポーツのまちよこて －

報告第１号

令和５年度スポーツ関連事業等について

令和５年度　主な事業の振り返り

１．スポーツのまちづくり事業

（１)スポーツのまちづくり事業

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	チャレンジデー2023 in 横手	・開催日：5月31日（水） ・場　所：横手市全域	◆毎年5月最終水曜日に、人口がほぼ同じ規模の自治体同士が15分以上の運動をした人が何人いるか（参加率%）を競う住民参加型スポーツイベントで、11回目の参加となった今年度は、京都府福知山市と対戦した。 ◆参加率 横手市82.8%、京都府福知山市51.1% ◆今年度で事業終了となる。
2	第10回　秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！由利本荘大会	・開催日：10月1日（日） ・場　所：由利本荘市内特設コース	◆県内全ての25市町村が一堂に会し、各市町村を代表する選手による駅伝大会が由利本荘市特設コース（8区間24.22㎞）にて開催。横手市は総合3位・市の部2位入賞を果たした。 ◆今年度で開催休止となる。
3	オクトーバー・ラン＆ウォーク2023	開催日：10月1日（日）～31日（火）	10月に誰でも参加できるランニング、ウォーキングの距離をスマートフォン上で競う「オクトーバーラン＆ウォーク」に参加。横手市の参加者数は、ウォーキングの部375人だった。
4	第18回世田谷２４６ハーフマラソン	・開催日：11月12日（日） ・場　所：駒沢オリンピック公園陸上競技場周辺	横手市から選手2名が派遣され、世田谷246ハーフマラソンに出場し、他市との交流を図った。
5	ラジオ体操deチャレンジデー	・開催日：12月8日（金） ・場　所：横手市全域	◆「令和4年度Ｙ８サミット創快横手市議会」において提案された「横手を健康寿命県内ナンバー１にするための政策」を参考にしたもの。 ◆市民の運動習慣定着に向けたきっかけづくりや健康への意識向上を目的に開催。 ◆市民等約8,000人が参加。
6	インドネシア青少年交流事業 （秋田×ラッフルズクリスチャンカレッジ）	・開催日：12月12日（火） ・場　所：横手体育館、増田体育館等	◆インドネシアの「ラッフルズクリスチャンカレッジ」の生徒、スタッフ約30名が来日。 ◆サッカー、バスケットボール、バドミントンを通して、横手市の子どもたちとの国際交流を図った。

（２）スポーツ合宿誘致事業

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	合宿誘致活動	・活動日 ６月20日（火）～23日（金） 12月13日（水）～15日（金） ・場　所：東京都、神奈川県	関東圏の大学や企業に訪問し、合宿誘致活動を実施。（日本体育大学、神奈川大学、玉川大学、ヌサンタラ総合研究所、コニカミノルタ陸上競技部、八王子市）
2	玉川大学女子バスケットボール部 サマーキャンプ	・開催日：7月30日（日）～8月3日（木） ・場　所：大森体育館	34名（コーチ2名、選手32名）が大森体育館を拠点に強化練習を行った。
3	神奈川大学硬式野球部サマーキャンプ	・開催日：８月１日（火）～11日（金） ・場　所：グリーンスタジアムよこて	39名（監督・スタッフ3名、選手36名）がグリーンスタジアムよこてを拠点に強化練習を行った。
4	日本体育大学硬式野球部サマーキャンプ	・開催日 1団：8月11日（金）～17日（木） 2団：8月17日（木）～23日（水） ・場　所：グリーンスタジアムよこて ※雨天時は市内の体育館等で実施。	1団、2団各50名（コーチ1名、選手99名）がグリーンスタジアムよこてを拠点に強化練習を行った。

令和５年度　主な事業の振り返り

２．スポーツ交流事業

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	那珂市・横手市友好都市スポーツ交流事業	・開催日：8月5日（土）～6日（日）	那珂市瓜連バレーボールスポーツ少年団11名と大森ジュニアバレーボールスポーツ少年団11名がバレーボールを通して交流を図った。
2	横手市・厚木市友好都市スポーツ交流事業	・開催日：10月29日（日） ・参加事業：2023あつぎマラソン ・場　所：厚木市内	2023あつぎマラソンに、横手市から2名の選手が出場し、厚木市や他市の選手と交流を図った。
3	第63回奥羽横断駅伝競走大会	・開催日：10月27日（金）～ 29日（日） ・場　所：西和賀町～横手市～由利本荘市	◆北上市（今年度幹事市）、由利本荘市、横手市による３市共催で開催。 ◆西和賀町～横手市～由利本荘市のコース112Km全12区間で実施。県対抗の部6チーム、一般の部19チーム、高校の部3チームの計28チームが参加した。

３．競技スポーツパワーアップ事業

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	第16回横手わか杉カップ全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会	・開催日：7月15日（土）～17日（月） ・場　所：雄物川体育館	出場チームは、雄物川高校含む全国トップレベルの8チームが出場。優勝は兵庫県の尼崎市立尼崎高校、雄物川高校は４位となった。
2	東北楽天イーグルス野球塾	・開催日：9月9日（土） ・場　所：スタジアム大雄 （楽天イーグルススタジアム大雄）	楽天野球団とのフィールドサポートプログラムに基づくもので、5年ぶりの開催。 東北楽天ゴールデンイーグルスより、アカデミーコーチ2名が来場し、市内の野球スポーツ少年団72名が参加した。
3	横手市陸上競技クリニック	・開催日：10月22日（日） ・場　所：十文字陸上競技場	陸上三段跳び元オリンピック日本代表山下訓史氏を講師として招き、市内小学校4～6年生21名、中学校1～3年生31名に走り方の基本等を指導していただいた。
4	第12回横手わか杉カップ東日本中学バレーボール大会	・開催日：11月25日（土）～26日（日） ・場　所：男子　雄物川体育館 女子　横手体育館	東日本地域の県選抜チーム男女16チームが出場。男子は新潟県選抜、女子は宮城県選抜が優勝し、秋田県選抜は男子が4位、女子が3位だった。
5	第12回チャンピオンズカップ横手 東北中学校新人バスケットボール大会	・開催日：令和6年1月13日（土）～14日(日) ・場　所：男子　増田体育館 女子　横手体育館	東北地区中学校の交流や横手市内チームの強化、育成を目的とし開催。今年度の参加校は、東北各県男女1チームずつに加え、横手市内の中学校男女各2チーム計16チームが選抜された。 男子は福島県の郡山第三中学校が優勝し、女子は岩手県の盛岡白百合学園中学校が優勝した。

令和５年度　主な事業の振り返り

４．市民スポーツ振興事業

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	第8回よこてシティハーフマラソン	・開催日：9月24日（日） ・場　所：横手体育館前 （横手市内特設コース）	今年で8回目の開催。ハーフ、10km、2kmと幅広い種目に加え、小学校1年生から参加できるマラソン大会。県内外から約1,000名参加した。アテネオリンピック金メダルを獲得した野口みずきさんをゲストランナーとして迎え、晴天のもと盛大に開催された。

５．スポーツ推進委員会

79名のスポーツ推進委員が在籍。地域にスポーツの楽しさを伝え、誰もがスポーツをしやすい環境をつくるため、地域で事業の企画・運営・指導などを行っております。

No.	事業名	開催日・場所	事業概要
1	秋田県女性スポーツ推進委員交流のつどい	・開催日：7月22日（土） ・場　所：大森体育館	秋田県内の女性スポーツ推進委員等99名が参加し、地域スポーツを振興するための情報交換や実技研修（アイスブレイク、スマイルボウリング）を行った。
2	横手市民スポーツ交流大会	①グラウンド・ゴルフ ・開催日：7月11日（火）・10月21日（土） ・場　所：赤坂総合公園グラウンド・ゴルフ場 ②スマイルボウリング ・開催日：12月16日（土） ・場　所：大森体育館	①赤坂総合公園グラウンド・ゴルフ場を会場に、横手市スポーツ推進委員会主催によるグラウンド・ゴルフ大会を開催。スポーツを通じた健康づくりを目的とした今大会には約190名の市民が参加し、体を動かしながら交流を図った。 ②横手市スポーツ推進委員会主催によるスマイルボウリング大会を開催。生涯スポーツの振興や市民の健康・体力づくりや参加者相互の親睦を深めることを目的として開催した。32チーム162名が参加した。

令和５年度　主な事業の振り返り

６．建設事業

No.	事業名	工事概要
1	天下森スキー場整備事業	令和3年度に全体整備計画を策定し、令和4年度から本格的にスタートした。 令和5年度～令和6年度の継続事業として、各種工事等の契約を締結した。 ◆令和5年度～令和6年度継続事業（事業費合計　590,689千円） 　夏虫沢ヒュッテ解体工事、ヒュッテ新築工事（建築本体、電気設備、機械設備）、各設計監理及び工事監理業務委託
2	横手公園スキー場解体事業	横手公園スキー場の鉄塔及び建物解体工事を実施。 事業費は、52,534千円となった。 （実施設計は、令和4年度に実施済み）
3	グリーンスタジアムよこて 第2キュービクル改修工事	第2キュービクル（2001年製）が更新推奨時期となる15年以上を経過しており、電気設備点検においても指導事項に該当。故障した場合、停電事故等の恐れがあるため、改修工事を実施した。 事業費は、5,401千円となった。
4	グリーンスタジアムよこて スコアボード下部壁面塗装工事	スコアボード下部の色落ちにより、打者がボールを認識しづらい状況になっている。 現在も高校野球地方大会や各年代の大会が開催されていることに加え、令和7年度には天皇賜杯全日本軟式野球大会の開催も控えていることから、塗装工事を行ったもの。 事業費は、6,935千円となった。
5	グリーンスタジアムよこて スコアボード改修工事実施設計業務委託	建設から約20年間使用している磁気反転式スコア表示が不安定であり、大会等へ影響がある。 令和７年度には天皇賜杯全日本軟式野球大会が開催されることから、一画面フルカラーＬＥＤビジョンに改修するもの。 令和6年度の改修工事へ向け、令和5年度は実施設計業務委託を実施し、事業費は2,453千円となった。

７．その他

No.	事業名	開催日等	事業概要
1	第3回アランマーレカップYOKOTE	・開催日：9月30日（土）～10月1日（日） ・場　所：雄物川体育館	地域の活性化や選手の技術向上、指導者の資質向上等を目的に、㈱プレステージ・インターナショナル秋田BPO横手キャンパスの主催により開催された。東北各県より7校の高校女子バスケットボール部が出場し、熱戦を繰り広げた。
2	WLEAGUE　2023-2024 （アランマーレ秋田　ホームゲーム）	・開催日：①10月28日（土）～29日（日） アランマーレ秋田　対　トヨタ自動車 ②11月4日（土）～5日（日） アランマーレ秋田　対　山梨クィーンビーズ ・場　所：雄物川体育館	女子バスケットボールの国内最高峰であるWリーグが、アランマーレ秋田のホームゲームとして開催された。
3	横手市スポーツ賞表彰授与式	・開催日：令和6年2月25日（日） ・場　所：松與会館	(一財)横手市スポーツ協会と共催し、令和5年に国際大会や全国大会などで活躍した方86名に各賞を授与した。
4	赤坂総合公園スノーパーク	・開催日：令和6年1月13日（土）～3月10日（日） ・場　所：赤坂総合公園内特設コース	子どもたちを中心に雪と触れる機会を増やすことを目的として、赤坂総合公園内にソリ遊び場やクロスカントリーコースなどが楽しめるスノーパークを設置している。（今年度で6年目） 今年度は、暖冬小雪の影響により、クロスカントリースキーコースの一部のみを開園し、ソリ遊び場は中止となった。

■令和５年度横手市スポーツ賞受賞者一覧（特別表彰）

No.	氏名	大会名	種目	成績	備考
1	高橋　歩路	FIBA U16アジア選手権大会バスケットボール競技	男子	第5位	十文字中学校

■令和５年度横手市スポーツ賞受賞者一覧（功労賞）

No.	氏名	功績	備考
1	加賀谷　長吉	県協会副会長、市協会会長を歴任 市内外の小学生からママさんバレー等の発展に貢献された。 バレーボールのまち横手として多大な功績を残された。	バレーボール協会
2	五十嵐　久一	令和4年3月まで雄物川支部長を歴任 雄物川町バレーボール協会発足時から会長として、各種大会を開催 全国実業団リーグ大会や現在のV.LEAGUE男子大会、全日本男子チームの合宿誘致に尽力された。	雄物川支部

■令和５年度横手市スポーツ賞受賞者一覧（競技優秀者賞）

No.	氏名	大会名	種目	成績	備考
1	長沼　佳奈	第51回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
2	樋渡　　花	第51回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
3	吉田　紗雪	第51回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
4	伊藤　里花子	第51回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
5	泉　　咲綺	第51回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
6	津谷　恵愛	第51回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
7	岡田　　凛	第51回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
8	福原　ひより	第51回バトントワーリング全国大会	小学校の部	銀賞	十文字小学校
9	髙橋　遥香	令和5年度全国高等学校定時制通信制体育大会陸上競技	女子100m	第5位	秋田修英高校
10	小山　健一	2023ジャパンパラ陸上競技大会	砲丸投F63	第2位	秋田県障害者スポーツ協会
11	鈴木　貴之	2023ジャパンパラ陸上競技大会	円盤投Ｆ42	第1位	秋田県障害者スポーツ協会

■令和５年度横手市スポーツ賞受賞者一覧（栄光賞）

No.	氏名	大会名	種目	成績	備考
1	赤川　友冴	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
2	大友　翔惟	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
3	梅山　愛斗	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
4	三浦　渉夢	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
5	西野　星夢	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
6	千葉　廉途	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
7	高橋　　宵	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
8	伊藤　啓汰	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
9	大沼　陽色	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
10	渡部　拓馬	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
11	東谷　柊羽	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
12	藤原　和毅	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
13	佐々木　和真	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
14	齋藤　哲志	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
15	加藤　陽向	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
16	片野　真杜	第53回東北中学校バスケットボール大会	男子	第3位	横手南中学校
17	藤田　海人	第44回東北中学校陸上競技大会	低学年男子4×100mR	第7位	横手南中学校
18	大森　悠司	第44回東北中学校陸上競技大会	低学年男子4×100mR	第7位	横手南中学校
19	柴田　夏碧	第44回東北中学校陸上競技大会	低学年男子4×100mR	第7位	横手南中学校
20	北見　瑛斗	第44回東北中学校陸上競技大会	低学年男子4×100mR	第7位	横手南中学校
21	奥山　芽以叶	第44回東北中学校陸上競技大会	低学年女子4×100mR	第4位	横手南中学校
22	佐藤　　希	第44回東北中学校陸上競技大会	低学年女子4×100mR	第4位	横手南中学校
23	大友　結愛	第44回東北中学校陸上競技大会	低学年女子4×100mR	第4位	横手南中学校
24	小林　幸来	第44回東北中学校陸上競技大会	低学年女子4×100mR	第4位	横手南中学校
25	小野寺　琉晟	第44回東北中学校陸上競技大会	男子共通棒高跳	第2位	増田中学校

■令和５年度横手市スポーツ賞受賞者一覧（栄光賞）

No.	氏名	大会名	種目	成績	備考
26	塩原　大駕	第44回東北中学校陸上競技大会	中学3年男子100m	第4位	平鹿中学校
27	佐川　央泰	令和5年度東北中学校水泳競技大会	男子100m平泳ぎ	第4位	十文字中学校
28	山本　　大	第44回東北中学校陸上競技大会	共通男子棒高跳	第8位	十文字中学校
29	松田　卓磨	第44回東北中学校陸上競技大会	低学年男子4×100mR	第6位	横手明峰中学校
30	福岡　唯斗	第44回東北中学校陸上競技大会	低学年男子4×100mR	第6位	横手明峰中学校
31	鈴木　大翔	第44回東北中学校陸上競技大会	低学年男子4×100mR	第6位	横手明峰中学校
32	大橋　利羽	第44回東北中学校陸上競技大会	低学年男子4×100mR	第6位	横手明峰中学校
33	畦田　千尋	令和5年度東北高等学校選手権大会フェンシング競技	女子個人対抗エペ	第3位	横手高校
34	太田　結依	第28回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	女子走幅跳	第6位	横手高校
35	戸田　　奏	第48回全国高等学校選抜フェンシング大会 北海道・東北予選会	学校対抗男子	第3位	横手高校
36	伊藤　悠生	第48回全国高等学校選抜フェンシング大会 北海道・東北予選会	学校対抗男子	第3位	横手高校
37	小川　　立	第48回全国高等学校選抜フェンシング大会 北海道・東北予選会	学校対抗男子	第3位	横手高校
38	本庄　連武	第48回全国高等学校選抜フェンシング大会 北海道・東北予選会	学校対抗男子	第3位	横手高校
39	大信田　凌生	第78回東北高等学校陸上競技大会	男子砲丸投	第1位	横手清陵学院高校
40	阿部　柚希	第78回東北高等学校陸上競技大会	女子ハンマー投	第7位	横手清陵学院高校
41	大場　樹吹	第28回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	男子110mH	第4位	横手清陵学院高校
42	石綿　　響	第28回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	男子円盤投	第7位	横手清陵学院高校
43	伊藤　那瑠	第28回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	女子七種	第5位	横手清陵学院高校
44	東谷　優香	第28回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	女子走高跳	第8位	横手清陵学院高校
45	今井　光星	第50回東北総合体育大会バレーボール競技	少年男子	第2位	雄物川高校
46	古屋　龍之介	第50回東北総合体育大会バレーボール競技	少年男子	第2位	雄物川高校
47	最上　航帆	第50回東北総合体育大会バレーボール競技	少年男子	第2位	雄物川高校
48	髙橋　一太	第50回東北総合体育大会バレーボール競技	少年男子	第2位	雄物川高校
49	森野　峻史	第50回東北総合体育大会バレーボール競技	少年男子	第2位	雄物川高校
50	長井　慶介	第50回東北総合体育大会バレーボール競技	少年男子	第2位	雄物川高校
51	橋本　晃汰	第50回東北総合体育大会バレーボール競技	少年男子	第2位	雄物川高校
52	大橋　和貴	第50回東北総合体育大会バレーボール競技	少年男子	第2位	雄物川高校
53	髙橋　優希	第50回東北総合体育大会バレーボール競技	少年男子	第2位	雄物川高校
54	髙橋　翔太朗	第50回東北総合体育大会バレーボール競技	少年男子	第2位	雄物川高校
55	佐々木　悠成	第50回東北総合体育大会バレーボール競技	少年男子	第2位	雄物川高校
56	永沼　　類	第50回東北総合体育大会バレーボール競技	少年男子	第2位	雄物川高校
57	髙橋　　空	第78回東北高等学校陸上競技大会	男子ハンマー投	第6位	雄物川高校
58	佐々木　絵芽央	第78回東北高等学校男女バスケットボール選手権大会	女子	第3位	湯沢翔北高校
59	武田　知花	第78回東北高等学校男女バスケットボール選手権大会	女子	第3位	湯沢翔北高校
60	齊藤　雫槻	第73回東北高等学校柔道大会	女子78kg級	第2位	湯沢翔北高校
61	佐々木　光惺	第28回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	男子400m	第5位	湯沢翔北高校
62	築山　　伯	第28回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	男子3000mSC	第3位	秋田工業高校
63	阿部　彩羽	第66回東北高等学校ソフトテニス選手権大会	女子団体	第3位	秋田令和高校
64	細谷　　善	第28回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	男子4×400mR	第2位	秋田令和高校
65	高橋　音和	第28回東北高等学校新人陸上競技選手権大会	男子4×400mR	第2位	秋田令和高校
66	向川　善雄	第10回ジュネスカップパークゴルフ東北選手権大会	男子の部	第2位	パークゴルフ協会

■令和５年度横手市スポーツ賞受賞者一覧（奨励賞）

No.	氏名	大会名	種目	成績	備考
1	佐々　拓哉	第12回東日本都道府県小学生陸上競技大会	共通男子ジャベリックボール投	第6位	増田小学校
2	大石　希乃羽	第12回東日本都道府県小学生陸上競技大会	6年女子100ｍ	第6位	増田小学校
3	高田　翔真	第12回東日本都道府県小学生陸上競技大会	共通男子1500m	第4位	大森小学校
4	高橋　　来	第12回東日本都道府県小学生陸上競技大会	5年男子100m	第1位	横手北小学校
5	小松　希綾	第12回東日本都道府県小学生陸上競技大会	女子80mH	第5位	十文字小学校
6	斉藤　　翔	第29回東北小学生バドミントン大会	5年生以下男子シングルス	第3位	横手バドミントンジュニアスポーツ少年団

令和５年度　スポーツ団体等への負担金・補助金一覧

単位：千円

No.	予算中事業名	項目	補助金の名称	決算見込額（A）	当初予算額（B）	増減額（A-B）
1	スポーツ振興総務費	補助金	横手市スポーツ競技大会出場補助金 （令和6年2月21日現在）	3,715	1,350	2,365
2		補助金	一般財団法人横手市スポーツ協会補助金	2,216	2,216	0
3	スポーツ推進委員費	負担金	秋田県スポーツ推進委員協議会負担金	237	280	△ 43
4	市民スポーツ振興事業	補助金	よこてシティハーフマラソン開催費補助金	5,455	5,456	△ 1
5		負担金	横手・北上都市対抗卓球大会負担金	20	20	0
6		負担金	横手やきそば杯ハンドボール大会負担金	40	40	0
7	スポーツのまちづくり事業	補助金	チャレンジデー開催事業補助金	429	430	△ 1
8		負担金	東北バレーボール大会男女リーグ戦開催地負担金	48	48	0
9	秋田２５市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！	負担金	秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！ 負担金	210	210	0
10	奥羽横断駅伝競走大会事業	負担金	奥羽横断駅伝競走大会三市負担金	700	700	0
11	横手わか杉カップ全国ブロック選抜 高校男子バレーボール大会	補助金	全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会 横手わか杉カップ開催補助金	2,009	2,010	△ 1
12	横手わか杉カップ 東日本中学バレーボール大会	補助金	横手わか杉カップ 東日本中学バレーボール大会補助金	2,858	2,860	△ 2
13	チャンピオンズカップ横手 東北中学校新人バスケットボール大会	補助金	チャンピオンズカップ横手 東北中学校新人バスケットボール大会補助金	2,120	2,120	0
14	体育施設総務費	負担金	秋田県スポーツ施設協会負担金	7	7	0
15	赤坂総合公園運動施設管理費	負担金	全国スケートボード施設連絡協議会負担金	19	20	△ 1
			合　　計	20,083	17,767	2,316

報告第２号

天下森スキー場等整備　進捗状況について

報告第２号

天下森スキー場等整備事業進捗状況について

令和３年度に冬季のスキー場利用のみならず夏場の利用も視野にいれた、全体整備計画が策定されました。令和４年度から本格的に計画がスタートし、令和５年度、６年度の継続事業として天下森スキー場ヒュッテの解体・新築工事などが契約締結されております。夏虫沢ヒュッテ解体工事が令和６年２月１３日に着工となり、工期の４月１５日以降にヒュッテ新築工事が開始され、令和７年１月のオープンに向け進められます。

１．令和５年度・６年度継続費事業

- **天下森スキー場夏虫沢ヒュッテ解体工事**
  ・契約日：令和５年７月２４日・工期：令和６年４月１５日・契約額：14,300 千円
- **天下森スキー場ヒュッテ新築工事（建築本体工事）**
  ・契約日：令和５年９月２１日・工期：令和６年１２月１６日・契約額：387,090 千円
- **天下森スキー場ヒュッテ新築工事（電気設備工事）**
  ・契約日：令和５年１０月２日・工期：令和６年１２月１６日・契約額：81,400 千円
- **天下森スキー場ヒュッテ新築工事（機械設備工事）**
  ・契約日：令和５年１０月２日・工期：令和６年１２月１６日・契約額：96,800 千円
- **天下森スキー場夏虫沢ヒュッテ解体工事設計監理業務委託**
  ・契約日：令和５年９月８日・委託期間：令和６年４月１５日・契約額：99 千円
- **天下森スキー場ヒュッテ新築工事設計監理業務委託**
  ・契約日：令和５年９月２２日・委託期間：令和６年１２月２７日・契約額：4,620 千円
- **天下森スキー場ヒュッテ新築工事　工事監理業務委託**
  ・契約日：令和５年９月２２日・委託期間：令和６年１２月２７日・契約額：6,380 千円

契約額合計：590,689 千円

天下森スキー場高圧受電設備更新工事につきましては、令和５年１２月に不落となり、設計業者及び入札業者へヒアリングを実施した結果①全国的な建築資材の物価及び労務費の高騰による工事費の高騰。②全国的な部品供給不足（キュービクル、電線ケーブル等）。尚、現時点では納品日の見通しが全く立たない状況。このことを踏まえ、改めて資材の状況、財源の状況を検討しながら、天下森スキー場等整備全体計画書及び辺地計画の見直しを含め再度検討していきたい。

報告第３号

スポーツ立市よこて 10 周年関係事業について

スポーツ立市よこて10周年関係事業

◆周知活動

周知方法	主催	周知時期	支出額（円）	内容
10周年ロゴ及びサブタイトル	スポーツ振興課	通年	－	・10周年記念ロゴやサブタイトルを作成 （資料表紙等参照）
のぼり旗の作成	スポーツ振興課	通年	110,000	・のぼり旗を作成し、南庁舎及び横手体育館前に設置、またはイベント毎に設置
横断幕の作成	スポーツ振興課	通年	－	・横断幕を作成し、横手体育館向い駐車場や各地域局、スポーツ施設やイベント毎に設置
缶バッチの作成	スポーツ振興課	通年	－	・10周年ロゴ入り缶バッチを作成し、横手市役所内（部局長等）での着用や関連事業等で配布
会議資料及び封筒への印字	・スポーツ振興課 ・各地域課等	通年	－	・各種資料及び封筒等への10周年ロゴ及びサブタイトルの印字

◆事業関連

事業名	主催	開催時期	支出額（円）	内容
横手市建設野球連盟 野球大会トーナメント	横手市建設野球連盟	6月24日	－	・横手市内企業６社による野球大会への会場提供
第50回雄物川駅伝競走大会	雄物川地域課	6月25日	300,000	・第50回記念として開催し、28チームが参加
雄物川小学校「夢集会」	雄物川小学校	7月5日	－	・人生の先輩からお話をお聞きし、現在及び将来における自分自身の生き方について考え、将来の夢や希望を達成するために大切なことや必要になることを確かめ集会で、アランマーレ秋田から２名の選手を講師としてお招きした（奥村鈴選手、髙橋悠佳選手）
横手わか杉カップ全国ブロック 選抜高校男子バレーボール大会	スポーツ振興課	7月15～17日	72,000	・参加チームへの記念品（10周年ロゴ入りボストンバック）贈呈
スポーツ立市11周年記念試合 【神奈川大学 vs TDK】	スポーツ振興課	8月6日	95,646	・周知用ポスター作成及び記念試合で活躍した４名の選手へ記念品贈呈（サキホコレ）
日本体育大学硬式野球部サマーキャンプ	スポーツ振興課	8月11～23日	－	・日本体育大学サマーキャンプ用Tシャツへ10周年記念ロゴマークの印字
よこてシティハーフマラソン	スポーツ振興課	9月24日	75,931	・参加者抽選会用賞品及び参加者記念Tシャツへの10周年ロゴの印字
大森スポーツフェスティバル	大森地域課	9月～12月	－	・多種目によるスポーツ大会を開催し、延べ70チームが参加
増田地域スポーツのつどい	増田地域課	10月9日	97,000	・ニュースポーツを中心として開催し、70名が参加
スポーツレクリエーション	大雄地域課	10月15日	95,000	・ニュースポーツの体験を中心とした大雄地域スポーツレクリエーション大会を５年ぶりに開催し、59名が参加
横手わか杉カップ 東日本中学バレーボール大会	スポーツ振興課	11月25.26日	139,200	・参加チームへの記念品（10周年ロゴ入りボストンバック）贈呈
横手市スポーツ立市10周年記念 特別記念講演会	横手市スポーツ協会	12月1日	50,000	・多賀少年野球クラブ監督の辻正人氏を講師として講演会を開催し、約100名が参加
チャンピオンズカップ横手 東北中学校新人バスケットボール大会	スポーツ振興課	令和6年1月13.14日	128,000	・参加チームへの記念品（10周年ロゴ入りボストンバック）贈呈
スマイルボウリング大会	山内地域課	令和6年1月19日	36,000	・山内地区交流センター主催事業として開催し、７チームが参加
第39回横手市ソフトテニス技術講習会	横手市 ソフトテニス連盟	令和6年2月3.4日	50,000	・ヨネックスより２名の講師をお招きし、市内小中学生及び高校生や一般に方々を対象に技術講習会を開催し、122名が参加
スマイルボウリング大会	平鹿地域課	令和6年3月2日	100,000	・実施予定
広報誌等への掲載	スポーツ振興課	・fun通信33号 ・市報10月号	－	・横手市報及びFun通信へ10周年特集ページの掲載（別紙参照）
市民スポーツフェスティバル （横手市スポーツ協会委託事業）	横手市スポーツ協会	通年	625,000	・市民がスポーツへさらなる関心を高める多様なイベントを実施することを目的として、10種以上（障害者スポーツを含む）の競技イベントを企画し実施する（３月１日現在：14種競技実施）

スポーツ立市よこて 10 周年関係事業 状況写真（抜粋）

◇よこてシティハーフマラソン

◇わか杉カップ及びチャンピオンズカップ

◇サマーキャンプ合宿関連

◇雄物川小学校「夢集会」

◇周知関連

報告第４号

横手市スポーツ推進計画　年度評価について

報告第４号

第７次横手市スポーツ推進計画　ＫＰＩ年度評価

令和６年３月　教育総務部スポーツ振興課

〇令和８年３月を終期とする当計画における KPI 年度評価・点検を行った。
〇評価は、令和６年３月１日現在における評価である。

●健康

目指す姿０１：全ての市民が、生涯を通してスポーツを楽しむ

【目　標】
「いつでも」、「どこでも」、「いつまでも」スポーツに親しめるよう、スポーツによる健康増進を図ります。

【成果の指標】
「スポーツ・レクリエーションの振興」に対する市民満足度

現状（令和元年）	評価	目標
65.8%	43.8%	70.7%

※令和５年１１月公表「横手市まちづくりアンケート結果報告書」の「非常に満足」と「満足」、「やや満足」の合計

【成果の指標】
成人が週１回以上スポーツをする人の割合

現状（令和元年）	評価	目標
41.5%	45.5%	50%

※令和５年度秋田県スポーツ実態調査結果報告より

【成果の指標】
総合型地域スポーツクラブの設置団体数

現状（令和元）	評価	目標
２団体	１団体	３団体

※令和５年度実績
横手市西部地域「スポーツクラブさくら」の１組織

●交流

目指す姿０２：全国大会の誘致、スポーツイベントの積極的な開催

【目　標】

競技スポーツに触れる機会を増やし、市民がスポーツを身近に感じられるよう取り組みの充実を図ります。

【成果の指標】

市外の方も参加できるスポーツイベント数

現状（令和元年）	評価	目標
２回／年	10 回／年（達成）	２回以上／年

※令和５年度実績

①チャレンジデー ②横手わか杉全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会 ③大学合宿事業 ④よこてシティハーフマラソン ⑤オクトーバー・ラン＆ウォーク 2023 ⑥横手わか杉カップ東日本中学バレーボール大会 ⑦奥羽横断駅伝競走大会 ⑧チャンピオンズカップ横手東北中学校新人バスケットボール大会 ⑨ラジオ体操 de チャレンジデー ⑩全県スマイルボウリング大会

【成果の指標】

スポーツイベントへの協力団体数

現状（令和元年）	評価	目標
40 団体	46 団体（達成）	45 団体

※令和５年度実績

①横手市スポーツ推進委員 20 回（子ども教室９回・公民館主催事業４回・よこてシティハーフマラソン・スポーツ協会主催事業３回・JA 婦人部・PTA・まるごと福祉課） ②横手市スポーツ奨励員（各地域主催事業） ③横手市バレーボール協会３回（高校わか杉バレー・ハーフマラソン・中学校わか杉バレー）④横手市バスケットボール協会２回（チャンピオンズカップ・インドネシア青少年交流事業） ⑦よこてシティハーフマラソンボランティア 15 団体（交通指導隊・陸上・弓道・水泳・野球・パークゴルフ・ハンドボール・リトルシニア・スポーツ協会大森、山内支部・渡辺医院・北都銀行・むつみ保育園・市議会・一般）⑧横手市陸上競技協会（陸上クリニック）⑨横手市バドミントン協会２回（ハーフマラソン・インドネシア青少年交流事業）⑩横手南中学校（インドネシア青少年交流事業）⑪十文字サッカースポーツ少年団（インドネシア青少年交流事業）

●協働

目指す姿０３：適切な役割分担のもと、各種スポーツ施設の適切な整備・管理・活用

【目　標】
スポーツ施設利用者の満足度や利便性を高めるため、スポーツ施設の有効活用や適切な維持管理を行います。

【成果の指標】
スポーツ施設の数や設備に対する市民満足度

現状（令和元年）	評価	目標
54.4%	21.6%	57.0%

※令和５年 11 月公表「横手市まちづくりアンケート結果報告書」の「満足している」と「やや満足している」の合計

【成果の指標】
指定管理者制度の導入施設数

現状（令和元年）	評価	目標
３施設	３施設	４施設

※横手体育館及び横手武道館を横手市スポーツ協会、天下森スキー場を天下森公社が指定管理者

●文化

目指す姿 ０４：スポーツ人口の底辺拡大、選手や指導者の育成、地域の連帯感や郷土意識の醸成

【目　標】
スポーツ関係団体が主体となり、スポーツ活動が出来るように連携するとともに、各種競技スポーツの競技力が向上出来るよう推進していきます。

【成果の指標】
小中高校生を対象として競技力向上を目的とした指導実施数

現状（令和元年）	評価	目標
６回／年	５回	６回以上／年

※令和５年度実績
①②野球教室 ２ 回 ③バスケットボールクリニック ④陸上クリニック ⑤ソフトテニス技術講習会

【成果の指標】

競技功績者以外の表彰の増設

現状（令和元年）	評価	目標
未実施	未実施	２項目追加

※優秀な指導者に対する表彰「優秀指導者賞」を設けているが、令和５年度の受賞者はなし。

議案第１号

令和６年度スポーツ関連事業等（案）について

令和6年度　主な事業及びイベント実施予定

１．市民スポーツ振興事業

No.	事業名	開催日等	事業概要
1	第9回よこてシティハーフマラソン	9月29日（日） 横手市内特設コース	多くの人が気軽に親しむことができる「走る」スポーツであるマラソン大会を横手市で開催し、参加することや応援することを通して、市民の「生きる力と豊かな心」を育み、一人ひとりの自発的なスポーツへの取り組みを促す。

２．スポーツのまちづくり事業

（１）スポーツのまちづくり事業

No.	事業名	開催日等	事業概要
1	バドミントン関連事業	通年	令和８年度完成予定の新横手体育館オープニングに向けたバドミントン誘致活動へ取り組み、横手市内におけるバドミントン普及や機運醸成を目指す。また、部活動地域移行のモデルケースとしてのバドミントン関連団体を支援する。
2	ラジオ体操deチャレンジデー (チャレンジデー代替事業)	開催日：検討中 場　所：横手市内全域	市民の運動習慣定着に向けたきっかけづくりや健康への意識向上を目的に、「誰でも・どこでも・いつでも」できるラジオ体操を取り入れることにより、幅広い世代間の交流が期待でき、スポーツを通じた地域の活性化を推進する。

（２）合宿誘致、大会誘致・企画

１）合宿・大会誘致

・横手・北上都市対抗卓球大会　７月中旬　横手市内体育館
・デフリンピックバスケットボール日本代表合宿　7月中旬　横手市内体育館
・パナソニックパンサーズバレーボールクリニック　8月上旬　横手体育館
・玉川大学女子バスケットボール部サマーキャンプ　8月上旬　大森体育館
・神奈川大学硬式野球部サマーキャンプ　8月上旬～8月中旬　グリーンスタジアムよこて
・日本体育大学硬式野球部サマーキャンプ　8月中旬～8月下旬　グリーンスタジアムよこて
・令和6年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第51回東北総合スポーツ大会
　8月下旬　グリーンスタジアムよこて・平鹿野球場
・東北バレーボール大学男女リーグ戦　9月下旬　横手市内体育館
・横手やきそば杯小学生ハンドボール交流大会　10月中旬　大森体育館他

２）大会企画

・横手わか杉カップ全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会　7月中旬　雄物川体育館
・横手わか杉カップ東日本中学バレーボール大会　11月下旬～12月上旬　横手体育館・雄物川体育館
・チャンピオンズカップ横手　東北中学校新人バスケットボール大会　１月中旬　横手体育館・増田体育館

3．駅伝、友好都市交流、スポーツ推進委員会

１）第64回奥羽横断駅伝競走大会（幹事市：由利本荘市）
・10月25日（金）～10月27日（日）予定　由利本荘市～横手～北上市（西和賀町）

２）友好都市交流事業
・厚木市スポーツ交流事業　9月29日（日）予定　厚木市選手団受入れ
　※よこてシティハーフマラソン参加予定
・那珂市スポーツ交流事業　７月開催予定　横手市内スポーツ少年団　那珂市へ派遣

３）スポーツ推進委員会
・市民スポーツ交流大会他（ニュースポーツの大会を企画・運営及び各種研修大会への参加）
　※秋田県大会（大仙市）、東北大会（宮城県）、全国大会（宮崎県）、女性のつどい（由利本荘市）

議案第1号

令和6年度　スポーツ政策予算の概要（スポーツ振興課関連）

単位：千円

No.	事業名	令和6年度 当初予算額 （A）	令和5年度 当初予算額 （B）	増減額 （A－B）	事業概要
1	スポーツ振興総務費	8,172	9,816	△ 1,644	スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員、スポーツ賞及び事務費
2	市民スポーツ振興事業	6,090	6,090	0	よこてシティハーフマラソン開催、各種地域スポーツイベント開催
3	スポーツのまちづくり事業	7,018	6,676	342	ラジオ体操deチャレンジデー、大学等スポーツ合宿、バドミントン関連事業
4	スポーツ交流事業	1,446	974	472	奥羽横断駅伝競走大会、友好都市スポーツ交流事業
5	体育施設総務費	52,561	44,999	7,562	各地域スポーツ施設の維持管理、突発的な修繕への対応
6	屋内体育施設費	44,000	44,000	0	横手体育館及び横手武道館指定管理料
7	屋外体育施設費	847,558	273,861	573,697	屋外体育施設の整備・管理費、天下森スキー場整備事業、赤坂総合公園野球場各種工事、十文字陸上競技場改修工事
8	競技スポーツパワーアップ事業	7,490	7,607	△ 117	横手わか杉カップ、チャンピオンズカップ、スポーツクリニック等開催費
合　計		974,335	394,023	580,312	

1　主な事業予算について

(1) スポーツのまちづくり事業　7,018 千円

バドミントン関連事業に係る予算を計上

報償金、消耗品費、旅費ほか　3,000 千円

(2) 体育施設総務費　42,561 千円

会計年度任用職員の勤勉手当に係る予算を計上　4,010 千円

2　義務的経費事業費について

・横手体育館・横手武道館管理費（横手地域）（債務負担）　44,000 千円

３ 建設事業について

No.	事業・施設名	工事概要	
1	天下森スキー場整備事業 【令和5～6年度継続】	・夏虫沢ヒュッテ解体工事	1,413 千円
		・夏虫沢ヒュッテ建築本体工事	272,741 千円
		・夏虫沢ヒュッテ電気設備工事	57,787 千円
		・夏虫沢ヒュッテ機械設備工事	69,301 千円
		・上記工事に伴う工事関係委託料 （設計監理、工事監理）	8,427 千円
		・仮設ヒュッテ　リース料（継続費外）	1,050 千円
2	天下森スキー場	・第1ペアリフト索受装置ほか整備工事	37,191 千円
		・第1ペアリフト索受装置ほか整備工事関係委託料 （設計監理、工事監理）	2,385 千円
3	赤坂総合公園野球場 （グリーンスタジアムよこて） 【令和6～7年度継続】	・スコアボード改修工事	199,557 千円
		・スコアボード改修工事関係委託料 （設計監理、工事監理）	4,134 千円
4	十文字陸上競技場	・第３種公認更新改修工事	202,554 千円
		・補充備品購入	11,210 千円
5	十五野公園	・十五野公園野球場照明LED化工事	195,337 千円
		・十五野公園野球場照明LED化工事関係委託料 （設計監理、工事監理）	2,783 千円
		・十五野公園公衆用トイレ引戸改修工事	1,499 千円
6	大雄運動公園 （スタジアム大雄）	・スコアボード改修工事	7,109 千円
		・スコアボード改修工事関係委託料 （設計監理、工事監理）	550 千円
7	大森公園	・大森公園野球場スコアボード改修工事	7,417 千円
		・大森公園野球場スコアボード改修工事関係委託料 （設計監理、工事監理）	550 千円
		・大森公園テニスコート照明LED化工事	2675 千円

議案第１号

令和6年度　スポーツ団体への負担金・補助金

単位：千円

No.	項目	補助金・負担金の名称	令和6年度 当初予算額 （A）	令和5年度 当初予算額 （B）	増減額 （A-B）
1	負担金	秋田県スポーツ推進委員協議会負担金	280	280	0
2	負担金	奥羽横断駅伝競走大会三市負担金	700	700	0
3	負担金	横手・北上都市対抗卓球大会負担金	20	20	0
4	負担金	横手やきそば杯小学生ハンドボール交流大会負担金	40	40	0
5	負担金	東北バレーボール大会男女リーグ戦開催地負担金	48	48	0
6	負担金	令和6年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第51回東北総合スポーツ大会負担金	600	0	600
7	負担金	秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！実行委員会負担金	0	210	△ 210
8	負担金	秋田県体育施設協会負担金	7	7	0
9	負担金	全国スケートボード施設連絡協議会負担金	20	20	0
10	補助金	横手市スポーツ競技大会出場補助金	2,000	2,000	0
11	補助金	横手市スポーツ協会事業補助金	2,216	2,216	0
12	補助金	スポーツのまちづくり事業費補助金 （チャレンジデー開催事業）	0	430	△ 430
13	補助金	よこてシティハーフマラソン開催事業費補助金	5,456	5,456	0
14	補助金	横手市スポーツ振興大会事業等補助金 （全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会横手わか杉カップ）	2,010	2,010	0
15	補助金	横手市スポーツ振興大会事業等補助金 （横手わか杉カップ東日本中学バレーボール大会）	2,860	2,860	0
16	補助金	横手市スポーツ振興大会事業等補助金 （チャンピオンズカップ横手東北中学校新人バスケットボール大会）	2,120	2,120	0
		合　　計	18,377	18,417	△ 40

議案第２号

天皇賜杯第 80 回全日本軟式野球大会について

【議案第2号】天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会について

◆大会概要　「天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会」

○天皇賜杯全日本軟式野球大会（通称：天皇杯）は、毎年各都道府県の持ち回りで開催されており、軟式野球で最も権威のある大会です。

○天皇杯が令和7年に秋田県で開催され、横手市が主会場となることが内定しました。

○監督会議、開会式、閉会式が横手市（グリーンスタジアム）で開催される予定です。

【大会日程】

1　会　　期　令和7年9月5日（金）～10日（水）までの6日間
2　主　　催　公益財団法人　全日本軟式野球連盟
3　主　　管　秋田県軟式野球連盟
4　開催会場　県内8会場、予備5会場
・横手市：グリーンスタジアムよこて、平鹿球場、スタジアム大雄（予備球場　大森球場）
※このほか、秋田市（こまちスタジアム等）、大仙市、仙北市が会場

（令和4年　佐賀大会のようす）

◆大会概要　「令和６年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第51回東北総合スポーツ大会」

○標記大会（通称：ミニ国体）は、東北6県の持ち回りで開催されており、佐賀県で開催される国民スポーツ大会につながる大会です。（代表上位4チーム）

○令和6年度は秋田県が会場となり、横手市は「軟式野球競技」の担当となります。

○令和6年4月以降、県実行委員会が組織される予定です。これに応じて、横手市でも競技団体、市スポーツ協会、市等から成る実行委員会を組織し、大会を運営します。

【大会日程】（軟式野球競技）

1　会　　期　令和6年8月24日（土）～25日（日）
2　主　　催　公益財団法人日本スポーツ協会、東北各県等
3　開催会場　グリーンスタジアムよこて、平鹿球場

令和6年度以降に実施する主な野球場の改修工事

◇グリーンスタジアムよこてスコアボード改修工事

・建設から20年以上が経過し、既存の磁気反転式スコア表示および操作用PCの不具合により、
試合進行、大会運営に支障をきたしています。

・現在、磁気反転式スコアは製造されておらず、1画面フルカラーLEDビジョンに改修するものです。

項　目	金額（千円）
工事請負費	255,842
工事監理費	4,928
設計監理費	372
事業費合計	261,142

■予算措置：令和6～令和7年度継続事業

■工期（予定）：令和6年7月上旬～令和7年5月末

→冬期間、現場（屋外）での電気設備作業は適さないため、それに応じた工期を設定。

→令和6年5月下旬の仮契約、同6月議会での承認を想定。

◇十五野公園野球場（平鹿野球場）ナイター照明設備改修工事

・現状のナイター設備は、平成5年から使用しており、経年劣化のため点灯しない照明や、
照明の角度に不具合があり、試合進行や大会運営に支障をきたしている状況です。

・現在使用している水銀灯は製造されていないため、LED照明に更新するものです。

項　目	金額（千円）
工事請負費	195,336
工事監理費	2,564
設計監理費	219
事業費合計	198,119

■工期（予定）：令和6年6月下旬～令和6年12月末

→令和6年5月下旬の仮契約、同6月議会での承認を想定。

→7月以降、ナイター照明に足場が設置されるため、ナイター照明は使用不可。（グラウンドは使用可）

◇スタジアム大雄・大森野球場　スコアボード改修工事（BSO表示）

・スコアボードのカウント表示部分を標準規格のBSO表示に改修するもの。

・市内の主要な野球場は、すでにBSO表示に改修されており、令和7年の天皇杯開催に合わせて
施設の充実を図る。

■スタジアム大雄

項　目	金額（千円）
工事請負費	7,109
工事監理費	430
設計監理費	120
事業費合計	7,659

■大森野球場

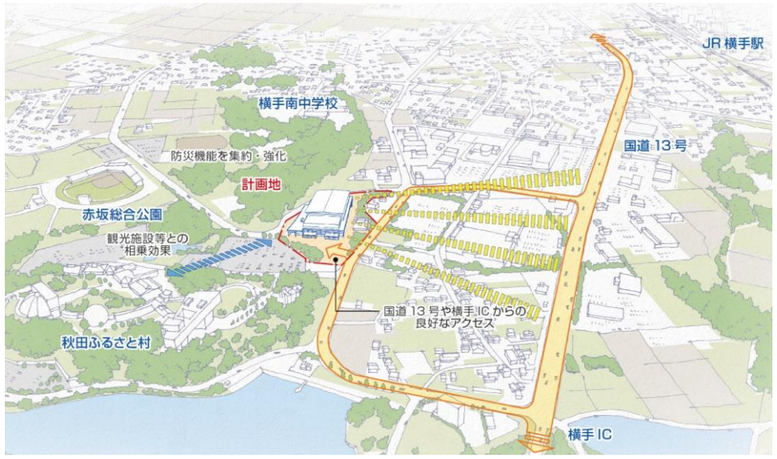
項　目	金額（千円）
工事請負費	7,417
工事監理費	430
設計監理費	120
事業費合計	7,967

議案第３号

新横手体育館建築工事について

横手体育館 施設概要（2023.10時点）　令和８年３月完成予定

１．建設場所



建設場所：横手市赤坂字館ノ下48-2 他19筆（赤坂総合公園内）
敷地面積：31,130.08㎡

２．建物概要

建築面積：　9,338.34㎡
延床面積：13,859.22㎡（建物内部12,300.68㎡）
階／高さ：地上２階／最高23.77m
構造種別：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造

３．コンセプト

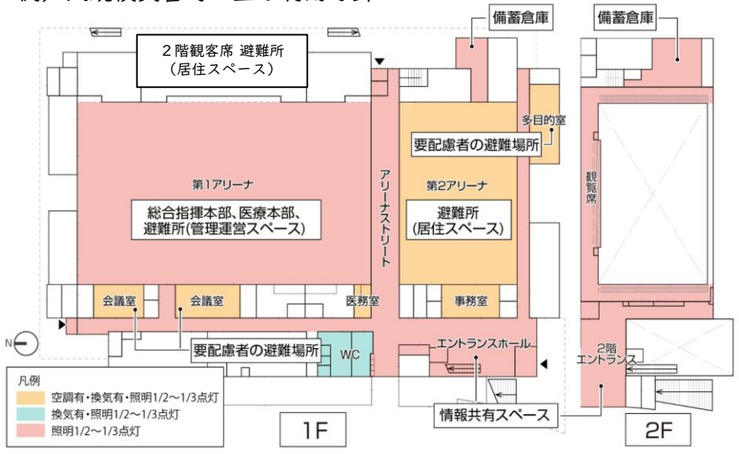
１）市民が日常的にスポーツ活動や健康づくりに親しむことができる体育館

２）様々な大会やイベントが開催されスポーツや文化の交流拠点となる体育館

３）災害時の防災拠点となる体育館

① 通常災害時に対応した安全・安心な指定避難所
② 大規模災害時に備えた広域防災拠点

例）大規模災害時の主な利用方針



４．外観イメージ

メインエントランス側（上）、北東側（下）

南西側から見た鳥観図（下）

５．配置計画

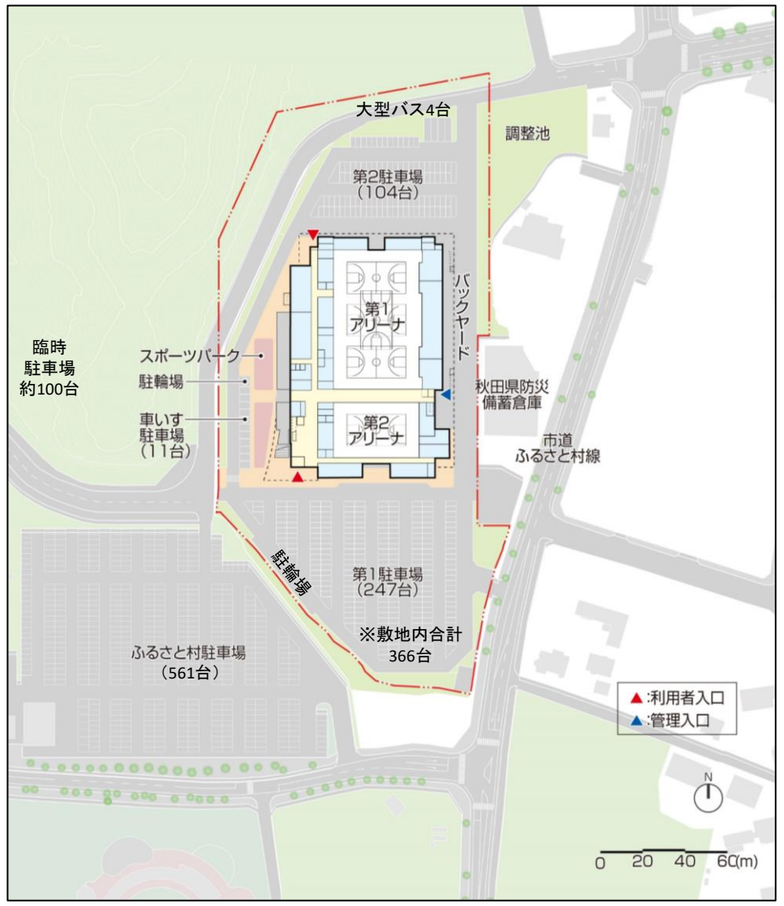


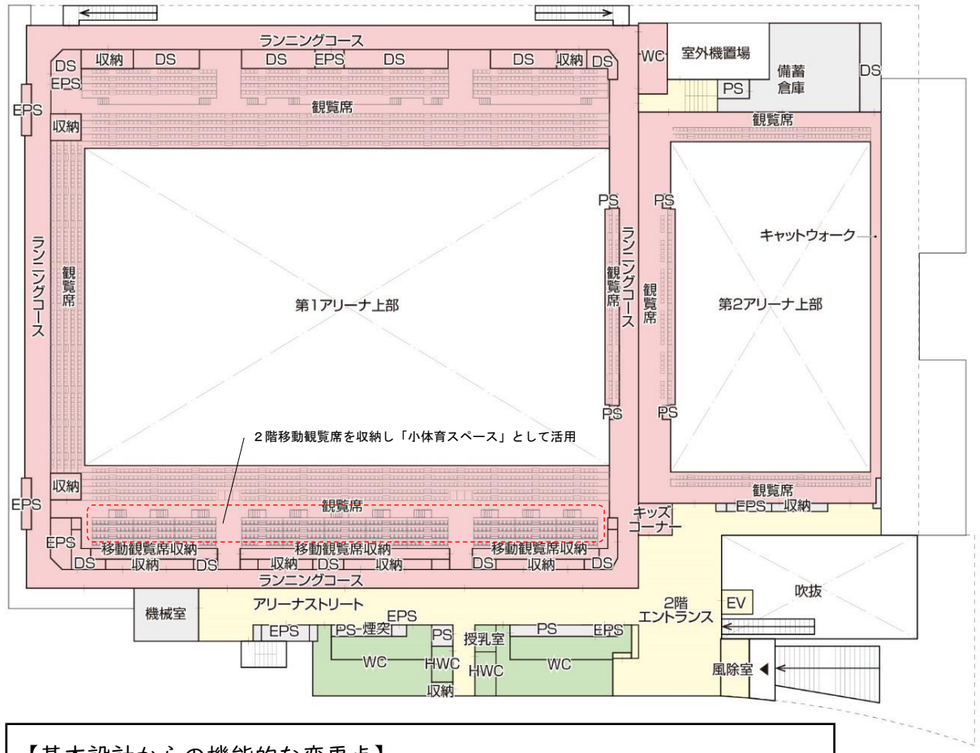
表　駐車場の想定

駐車場		台数	
優先使用	横手体育館敷地内	366	約1,000
	敷地西側の臨時駐車場	約100	
	グリーンスタジアムよこて周辺	450	
	グラウンド・ゴルフ場側	80	
連携使用	秋田ふるさと村第１・２・４駐車場	1,562	約2,500
	新市民会館周辺駐車場（距離2㌔）	約1,000	
	その他、近隣の商業施設等		

６．オープンの時期（現時点の見込み）

令和８年６月　プレオープン
　　７月　グランドオープン
※現在の横手体育館は、新施設のグランドオープン時まで営業予定。

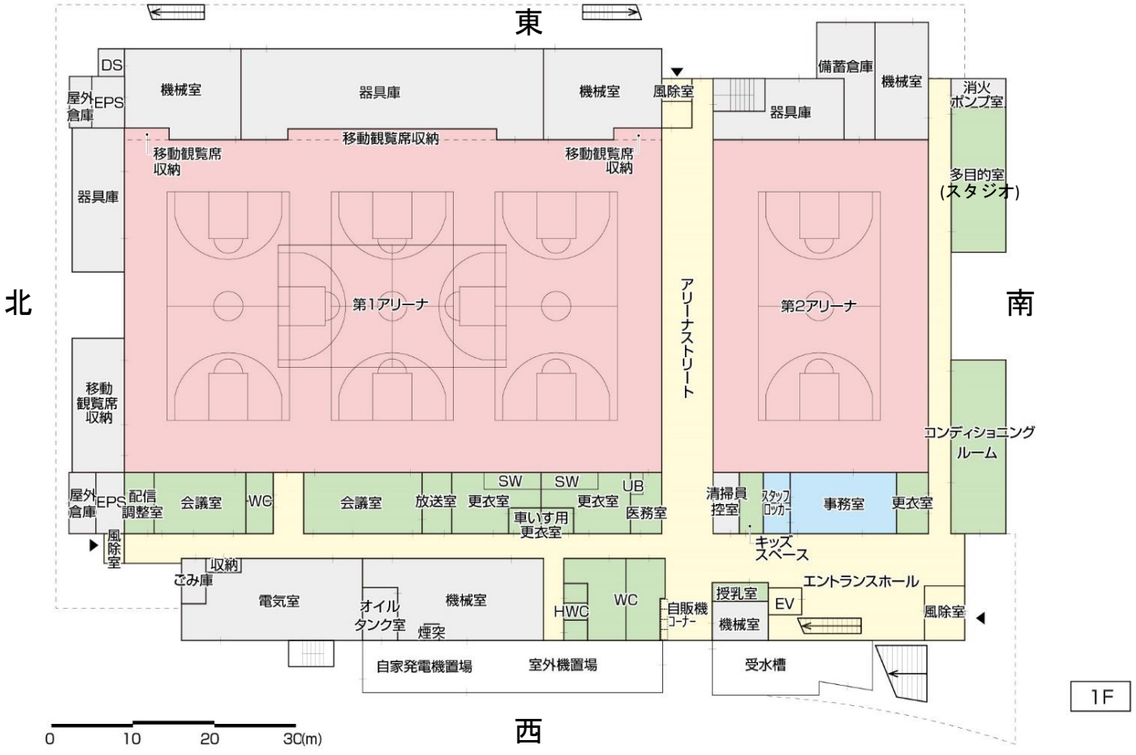
7．フロアマップ



2F

【基本設計からの機能的な変更点】

映像配信に対応する『配信調整室』を内部の調整で追加（１階・北西）

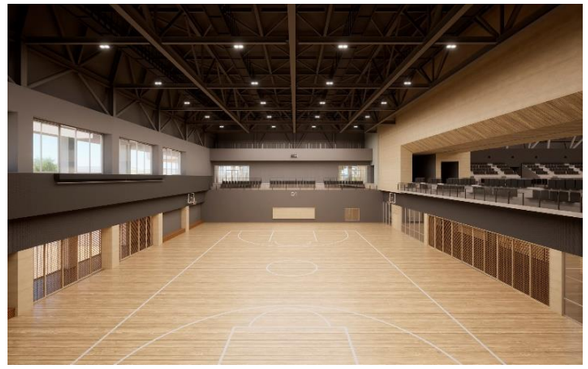


1F

8．施設の主な構成

第１アリーナ	・65m×40m（2600㎡）、天井高17.9m ・バスケットボール３面、バレーボール３面、バドミントン12面、フットサル１面、ハンドボール１面、卓球18台以上、マーチング ・観客席 約2000席（２階）。 ・２階西側の移動観覧席を収納することで、小体育スペースとしての活用が可能。 ・１階と合わせ5000人を収容可能。 ・２階南北壁面に400ｲﾝﾁの大型ビジョン設置。
第２アリーナ	・25m×40m（1000㎡）、天井高12.5m ・バスケットボール１面、バレーボール１面、バドミントン４面、卓球６台以上 ※バレーボールは練習用２面 ・観客席 248席（２階）
アリーナストリート	・選手のアップスペース。 ・１階は大会本部の設置スペースにも活用可。
多目的室（スタジオ）	・壁面に鏡を設置し、ダンスや体操など多目的に利用できる。
コンディショニングルーム	・トレーニングができるスペース
ランニングコース	・１周約270m（２階）
会議室・放送室	・第１アリーナ全体を見渡せる場所に配置。
防災備蓄倉庫	・各階に防災備蓄倉庫を設置。
その他	・器具庫、医務室、授乳室、キッズスペース、更衣室、エレベーター、冷暖房完備。 ・配信調整室

第２アリーナ



２階エントランス

エントランスホール

第１アリーナ（第２アリーナ方向を見たイメージ）

横手体育館 主な機能や利用想定

現施設の課題解決や市民ニーズをもとにした新施設の機能

現・横手体育館の課題（基本構想等より）	新・横手体育館
①建物の老朽化 1979(昭和54)年３月20日完成 2023(令和５)年３月20日で44年経過	①移転建て替え 2026(令和８年)３月完成予定
②中核的な競技用施設としての機能不足 ・大体育室：42m×36m（1,512㎡） ・中体育室：16m×28m（448㎡）	②主要競技の推奨サイズのコートを確保 ・第１アリーナ：65m×40m（2,600㎡） ・第２アリーナ：25m×40m（1,000㎡）
③駐車場から施設まで道路横断が必要	③同一敷地内に366台分の駐車場を確保
④観客席数の不足 ・大体育室：336席 ・中体育室：なし	④２階の観客席数を大幅に増加 ・第１アリーナ：約2,000席＋車いす席6席 ・第２アリーナ：248席
⑤空調設備がない	⑤冷暖房完備
⑥バリアフリーやユニバーサルデザインへの配慮が不足している	⑥エレベーターや手すりの設置など、だれもが使いやすい環境に配慮
⑦トイレ等の衛生設備や感染症対策への配慮が不足している	⑦より清潔で使いやすいトイレや更衣室、動線の確保等
⑧地震災害に対応した避難所として機能できない	⑧すべての災害に対応した防災拠点
⑨市民が日常的にスポーツ活動や健康づくりに親しめる取り組み	⑨団体はもちろん、団体に所属していない個人でも利用しやすい環境

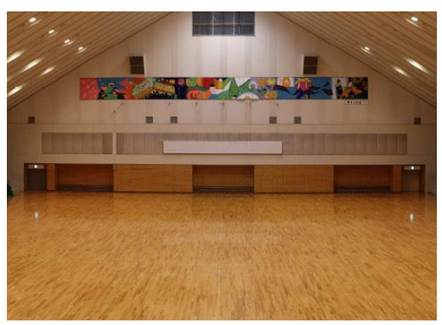
建物や設備で解決

＋

アンケートやヒアリングからの主な反映点
・体育備品の充実やコートラインの設定
・大型ビジョンの設置
・施設内のWi-Fi環境、映像配信等
・駐輪場の確保
・スポーツ用品の貸し出し
・２階席での飲食
・観客席に下足のまま入れる施設
・ランニングコースの設置
・その他（大会本部や放送室等の配置等）

備品や使い方のルール等で対応（運営計画の策定・開設準備）

現・横手体育館の外観（上）大体育室（下）



新施設の利用想定（平常時）

市民ニーズに対応した様々な使い方【多様化する市民利用】

【日常的なスポーツ活動や健康づくり】

施設内外の様々な場所で、すべての世代が気軽に運動を楽しめる。
・ランニングコースや小体育スペースの設置。
・屋外西側に、誰もが気軽に運動できる『スポーツパーク』を設置。
・スポーツパーク付近には、ボールをぶつけても良い壁を設置。
・屋外にある大屋根の下には鏡面ガラスを採用し、ダンス練習などもできる。
・多目的室（スタジオ）やコンディショニングルームの設置。
・コートの分割貸しにより、小さな団体等の利便性も向上。

運営計画で使い方のルールや料金などの詳細を調整【令和５年度】

【様々な大会やイベントへの参加・観戦】

① スポーツの全県大会、東北大会等が開催しやすいアリーナ
・バレーボールやバスケットボールの大会時、４試合を同時進行できる。

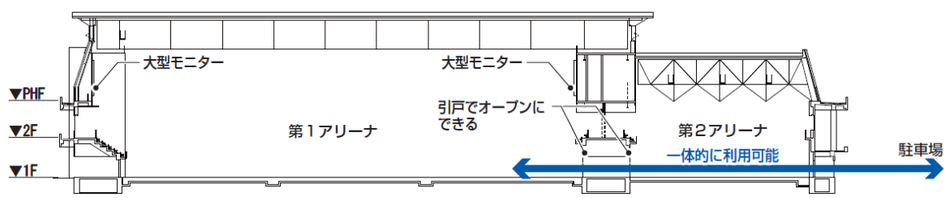
② マーチングバンドやイベント等にも対応できるアリーナ
・第１、第２アリーナ、駐車場を一体的に利用できる。

③ プロスポーツを観戦できるアリーナ
・固定席や移動観覧席等で最大5,000人を収容できる。

④ 映像配信や音響による効果を体感できるアリーナ
・第１アリーナの南北壁面に大型モニター（400ｲﾝﾁ / 横9m×縦5m程度）を設置。

第１アリーナ内観（左）

南北断面図（下）



⑤ 使い勝手の良い第２アリーナ
・観客席があり、小さな大会などは第２アリーナだけで開催が可能。
・バレーボールの練習用コートは２つ設置可能。